

接種証明書をスマートフォンアプリで発行できます



新型コロナウイルスワクチン接種証明書

(英語名: COVID-19 Vaccination Certificate)

- 2021年12月20日からApp Store及びGoogle Playで公開されています。
- 日本政府公式の新型コロナウイルスワクチン接種証明書アプリです。
- 日本国内用、海外用の接種証明書をアプリで発行できます。

デジタル庁
Digital Agency



利用手順 1

こちらをご用意ください

スマートフォン

- マイナンバーカードが読み取れる端末
(NFC Type B 対応端末)
- iOS 13.7以上
- Android OS 8.0以上

そのほか必要なもの

- マイナンバーカードと暗証番号4桁
(カード受取の際に設定した券面入力補助用の暗証番号)
- (海外用のみ) パスポート

利用手順 2

スマホでアプリをインストール

こちらの二次元コードからダウンロード



App Store (iOS)



Google Play (Android)

アプリの情報については、
デジタル庁のウェブサイトで
ご案内しています

<https://www.digital.go.jp/policies/posts/vaccinecert>



新型コロナウイルスワクチン接種証明書アプリの利用の流れ

接種証明書の発行（国内用の例）

接種証明書の利用

用途の選択

マイナンバーカードの読み取り

請求先の選択

記録の確認

一覧

詳細

←

用途の選択

接種証明書の用途を選択してください。両方のオプションを同時に選択することができます。選択された各オプションにつき、1枚の証明書が作成されます。

日本国内用 ☒

必要なもの

- 請求者本人のマイナンバーカード（券面写真入力補助用暗証番号（4桁）の入力が必要です）

海外用 ☐

必要なもの

- 請求者本人のマイナンバーカード（券面写真入力補助用暗証番号（4桁）の入力が必要です）
- 請求者本人の有効なパスポート

次へ進む

←

1 2 3 4

暗証番号の入力

マイナンバーカードの券面写真入力補助用の暗証番号（数字4桁）を入力してください。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 削除 次へ

←

1 2 3 4

マイナンバーカードの読み取り

下の図のようにマイナンバーカードを端末のNFC読み取り位置にぴったりと密着させます。読み取りが終わるまでカードを動かさないでください。

マイナンバーカードの読み取り位置

←

1 2 3 4

自治体の選択

ワクチン接種時にお住まいの自治体を選択してください。ワクチン接種記録を検索します。

都道府県 **東京都**

市区町村 **文京区**

ワクチン接種記録を検索

←

ワクチン接種記録が見つかりました

表示された内容が正しいかご確認ください。実際の接種と内容が異なる場合は、お手続きをキャンセルの上で該当自治体へお問い合わせください。

発行に時間がかかることがありますが、バックグラウンドでアプリを起動しておけば、処理は継続されます。

氏名 **有馬 三六**

接種回数 **2回**

最終接種日 **2021年08月31日**

市区町村 **文京区**

ワクチンの詳細

接種年月日 **2021年08月10日**

ワクチンの種類 **COVID-19 mRNA**

メーカー名 **ファイザー**

製造名 **コモナティ**

製造番号 **FC9880**

三

新型コロナウイルス
接種証明書アプリ

新型コロナウイルス
感染症予防接種証明書

氏名 **有馬 三六**

接種回数 **2回**

最終接種日 **2021年08月31日**

2021年11月29日発行 **東京都文京区**

←

二次コードを表示する

氏名を表示する

生年月日を表示する

接種回数 **2回**

最終接種日 **2021年08月31日**

ワクチンの詳細

接種年月日 **2021年08月10日**

ワクチンの種類 **COVID-19 mRNA**

メーカー名 **ファイザー**

製造名 **コモナティ**

日本国内用か海外用のどちらを発行するか選択します。

マイナンバーカードを受け取った際に設定した4桁の暗証番号を入力します。

3回間違えるとロックされるのでご注意ください。

スマートフォンにマイナンバーカードをぴったりと密着させて読み取ります。

機種によって、密着させる場所が違うのでご注意ください。

接種時に住民票のある市区町村を選択してください。

1回目と2回目の接種を行う間には、それぞれの市区町村が発行します。

内容が正しいかご確認ください。

実際の接種と内容が異なる場合は、市区町村の窓口までお問い合わせください。

一度発行すれば、アプリを起動するだけでいつでもどこでも接種証明書を表示できます。